

# シリーズ「墓石・墓地のことなど」

トラブルにあう前に考えることは。

# お墓の上手な選び方・建て方

## 第1回

### トラブル解消法を伝授!!

# 「お墓は何のためのもの?」

お墓を建てるのは家を建てるのと似ています。お墓は何十年、何百年の間、あり続けます。大事なお墓を建てるためには家族で十分に話しあうことが大事です。最近はお墓に関するトラブルが増え、各県の消費生活センターにも相談が寄せられています。そこで、トラブルにあう前に、「お墓とはどんなものか」「お墓を購入するときの注意点」「要注意な石材店の選び方」「お墓や墓地の種類やそれぞれの特徴」など、お墓を建てる前に知っておくと役立つ情報を、今月号からシリーズで掲載します。



## 「お墓は「終(つい)の棲家(すみか)」

そもそもお墓は何のためのものだと思いますか?「うちにはお墓はあるけれど、ご先祖様のためじゃないの?」「亡くなった人が入るための場所ではないの?」「長男家族が引き継いで、代々守っていくものだと思っただけ」

お墓が何のためにあるのか、お墓の意味は何か。そのようなことは尋ねられなくても、ゆとりを考えると、あまりないかもしれません。せっかくですから、この機会にちょっと考えてみてください。ご家族にとってお墓はどんな意味を持っているのでしょうか。

お墓は家族の伝統を重ねていく「終(つい)の棲家(すみか)」「つまり、家の根」となるものです。本来、お墓を建てるということは、家族の過去・現在・未来をつなぐ意味も込められています。何十年、何百年と長くその場に存在し、お参りされ続けるお墓は、私たちに命を授けてくださったご先祖様を供養し、現在に感謝し、未来に向かって家族の絆を深めるためのものです。

日本人は、遙か昔から亡き人の幸せをひたすら願うため、また生きていく人の心のよりどころとしてお墓を建て、お墓参りをしてきました。日本人にとって、お墓は

- 自分や家族の身に起こった出来事をご先祖様に報告に行く
- 迷ったときに心を落ち着かせる
- ただひたすら感謝しに行く

一般社団法人日本石材産業協会  
日本石材産業協会は石材産業の健全な発展と更なる向上を図ると共に石文化の創造に努め、もって社会に貢献することを目的に2001年11月に設立。09年7月、任意団体から一般社団法人に移行。日本全国の1200社以上の石材店・関連業者で組織する石材業界の全国団体。

### 石の記憶

## 赤穂義士 十七名の遺髪塔

日輪寺(山鹿市杉1607)

江戸城での刃傷事件を咎められ切腹した主君・浅野内匠頭(あさののたくみのかみ)への忠義のため、臣下47人が宿敵・吉良上野介(きちょうすけ)を討たんと立ち上がる。歌舞伎や映画などでは「忠臣蔵」の演目で知られる、い

わゆる元禄赤穂事件。吉良邸に討ち入り遺恨を晴らした赤穂四十七士は、幕府から正式な沙汰が言い渡されるまで江戸の四大家家にお預けとなった。そのうち細川邸預かりとなつたのは、四十七士の指導者格であつた大石内蔵助をはじめとする17人。細川邸で接待役を務めていた細川家臣・堀内伝右衛門は、そこで切腹した17人の遺髪を郷里熊本に持ち帰り、彼の知行地(支配・管轄地)である山鹿の日輪寺に遺髪塔を建立した。現在でも毎年、赤穂義士が切腹した命日の2月4日に彼らの忠義を偲ぶ「義士まつり」が開かれている。

写真では分かりにくいですが、大石内蔵助が赤穂義士の名が刻まれた山鹿市立博物館所蔵の遺髪塔。日輪寺には現在レプリカが建てられている。3月4日から同館で赤穂義士に関する展示会を開催予定

▲赤穂四十七士の指導者格であつた大石内蔵助の肖像画(提供:赤穂大石神社)

## 「お墓は家族にとつての幸せのシンボル

しかしながら、その一方で、こうしたお墓の本質が薄れつつあるのも事実です。死者は「怖い」、供養しなければ「祟(たたり)」「厄」などといった間違った考え方や情報の氾濫から、私たちが昔からずっと守り続けてきたお墓の本質が忘れられつつあります。

これだけは覚えておいていただきたいのですが、お墓は絶対に崇りません。考えてみてください。あなたがもしお墓に入ったとき、間違つたお墓の建て方や祀り方をしたらからといって、かわいい子どもや孫を怒ったり、祟つたりするでしょうか。

めつたにお墓参りに来ないようなら寂しく感じるかもしれませんが、ことあるごとにお墓参りに来てくれれば、むしろ形や祀り方など気にしないと感じることはありませんか。

お墓はどんな建て方をしたとして

(日本石材産業協会発行「石材店に行く前に読む本」から抜粋。取材協力:日本石材産業協会熊本支部)

も悪いお墓にはなりません。もし「良いお墓」や「悪いお墓」があるとするならば、それはお参りする方々の気持ちです。お墓を大切に守るといふことは、家族や個人にとつて心のよりどころであるだけでなく、ご先祖様に対する感謝の気持ちの現われなのです。

お墓は言うなれば、「幸せを生み出す打ち出の小槌」。家族にとつての幸せのシンボル。こつこつとお墓の本質的なことについて、親から子へ、子から孫へと代々伝えていくことは、とても大切なことなのです。

次号4月号では「墓石・石材に対するクレームや石材店の見分け方」などについて掲載します。

もしかして、お墓はどれも一緒だと思いませんか?  
大切な墓石選びは、安心のブランド!  
「石の世界」展示場へ!!

価格 78万円~  
墓石・工事費・消費税込  
※各種ローンOK!(メモリアルローンあります)

私たち「江副石材」は、品質・技術・価格・アフターケアの全てに自信を持って必ずあなた様へご満足をお届けいたします。まずはお気軽に、本社・「石の世界」竜田展示場へお越しください。お電話またはホームページからのお問い合わせもお待ちしております。

特殊デザイン灯籠他 意匠登録済み 江副石材では、独自の傾斜・曲面加工の耐震型墓石をご提案しております。 http://www.ezoe.co.jp

「創業90年」江副石材の自信  
永久保証  
10年保証は、当然の制度です。永久保証で、お客様と永い付き合いをさせていただいております。

詳細のお見積もり&設計図面を提示  
1つ1つの費用を明確に明示し、ご納得のいくまでご説明します。既製のCAD図面ではなく、手書きの設計図面をご確認いただけます。

県内一円お伺いいたします  
熊本県内であればどの地域でもお伺いいたします。(送迎もしております)写真も準備しておりますので、写真でのご確認も可能です。

至市街 北バイパス 竜田口駅 江副石材 竜田展示場 肥後銀行 三宮神社 旧国道57号線 至大津

日曜日・祝日も通常通り営業しております。

一般社団法人 日本石材産業協会熊本支部会員  
本社「石の世界」竜田展示場 熊本市龍田2丁目19番31号(三の宮旧57号線沿い) TEL 096-338-8684 (代表)  
菊陽工場 菊池郡菊陽町津久礼2827 TEL 096-232-6161 (代表)

石の未来を拓く